

Table 1 社会的スキル尺度

---

1. 他人と話していて、あまり会話が途切れない
  2. 他人にやってもらいたいことをうまく指示することができる
  3. 他人を助けることを、上手にやれる
  4. 相手が怒っているときに、うまくなだめることができる
  5. 知らない人とでも、すぐに会話が始められる
  6. 周りの人たちとの間でトラブルが起きても、それを上手に処理できる
  7. 怖さや恐ろしさを感じたときに、それをうまく処理できる
  8. 気まずいことがあった相手と、上手に和解できる
  9. 勉強をするときに、何をどうやったらよいか決められる
  10. 他人が話しているところに、気軽に参加できる
  11. 相手から非難されたときにも、それをうまく片付けられる
  12. 勉強で、どこに問題があるかすぐに見つけることができる
  13. 自分の感情や気持ちを、素直に表現できる
  14. あちこちから矛盾した話が伝わってきても、うまく処理できる
  15. 初対面の人に、自己紹介が上手にできる
  16. 何か失敗したとき、すぐに謝ることができる
  17. 周りの人たちが自分と違った考えを持っていても、うまくやっていける
  18. 勉強の目標を立てるのに、あまり困難を感じない
-

Table 2 適応感尺度

---

<居心地の良さの感覚 11項目>

1. 大学では周囲に溶け込んでいる
2. 大学では周囲となじめている
3. 大学では周りの人と楽しい時間を共有している
4. 大学では自由に話せる雰囲気である
5. 大学では自分と周りがかみ合っている
6. 大学ではありのままの自分を出せている
7. 大学では周りに共感できる
8. 大学ではリラックスできる
9. 大学では幸せである
10. 大学では安心する
11. 大学では周りと助け合っている

<課題・目的の存在 7項目>

12. 大学では将来役に立つことが学べる
13. 大学ではこれからの自分のためになることができる
14. 大学ではやるべき目的がある
15. 大学では好きなことができる
16. 大学では成長できると感じる
17. 大学では充実している
18. 大学では熱中できるものがある

<被信頼・受容感 6項目>

19. 大学では周りから頼られていると感じる
20. 大学では周りから期待されている
21. 大学では周りから必要とされていると感じる
22. 大学では周りから関心をもたれていると感じる
23. 大学では存在を気にかけている
24. 大学では良い評価がされていると感じる

<劣等感の無さ 6項目>

25. 大学では周りに迷惑をかけていると感じる \*
26. 大学では自分だけダメだと感じる \*
27. 大学では役に立っていないと感じる \*
28. 大学では嫌われていると感じる \*
29. 大学では周りから指示や命令をされているように感じる \*
30. 大学では自分が場違いだと感じる \*

---

注 \*がついているものは逆転項目を示す。